

よい保育施設の選び方 十か条

厚生省児童家庭局保育課
平成12年12月

両親が働いている場合などでは、その時間帯に子どもを預ける保育施設が必要になります。

保育施設は、子どもが生活時間の大半を過ごすところで、その影響や保育内容によっては、子どもの安全や健康面だけでなく、健全な発達にも影響を与えることがあります。そのため、よりよい保育施設を選ぶときのチェックポイントをつくりましたので、参考にしてください。

一 まずは情報収集を

- ・市区町村の保育担当課で、情報の収集や相談をしましょう。

二 事前に見学を

- ・決める前に必ず施設を見学しましょう

三 見た目だけで決めないで

- ・キャッチフレーズ、建物の外観や壁紙がきれい、保育料が安いなど、見た目だけで決めるのはやめましょう

四 部屋の中まで入って見て

- ・見学の時は、必ず、子どもたちがいる保育室の中まで入らせてもらいましょう

五 子どもたちの様子を見て

- ・子どもたちの表情がいきいきとしているか、見てみましょう

六 保育する人の様子を見て

- ・保育する人の数が十分か、聞いてみましょう
- ・保育士の資格を持つ人がいるか、聞いてみましょう
- ・保育する人が笑顔で子どもたちに接しているか、見てみましょう
- ・保育する人の中には経験豊かな人もいるか、見てみましょう

七 施設の様子を見て

- ・赤ちゃんが静かに眠れる場所があるか、また、子どもの動き回れる十

分な広さがあるか、見てみましょう

- ・遊び道具がそろっているかを見て、また、外遊びをしているか聞いてみましょう
- ・陽あたりや風とおしがよいか、また、清潔か、見てみましょう
- ・災害のときのための避難口や避難階段があるか、見てみましょう

八 保育の方針を聞いて

- ・園長や保育する人から、保育の考え方や内容について、聞いてみましょう
- ・どんな給食が出されているか、聞いてみましょう
- ・連絡帳などでの家庭との連絡や参観の機会などがあるか、聞いてみましょう

九 預けはじめてからもチェックを

- ・預けはじめてからも、折にふれて、保育のしかたや子どもの様子を見てみましょう

十 不満や疑問は率直に

- ・不満や疑問があったら、すぐ相談してみましょう、誠実に対応してくれるでしょうか

個々の園の特色や状況はだいぶ違いますし、皆さんの事情も一人一人様々でしょうから、どの園がよいかは、皆さんが目で見えて納得することが大切。

ここでは、預けられる子どもにとって大切なことを中心にチェックポイントをまとめてみました。

子どもの保育のことなどで相談がある場合は、地元の市町村の保育担当の窓口で相談しましょう。

また、子どもの発達の違いや気になる行動などがある場合には、子どものための専門機関の児童相談所に相談しましょう。